

# 10月1日より「赤い羽根共同募金」が始まります！

びばい社協  
広報紙

ぽ  
ぷ  
ら

平成29年  
10月1日  
発行  
通算第69号



赤い羽根共同募金は、「日本ハムファイターズ・コンサドーレ」など道内プロスポーツチームや、「妖怪ウォッチ・初音ミク」など様々なキャラクターとコラボし、寄付者により親しみを持ってもらうよう取り組んでいます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 「愛ちゃん(赤い羽根キャラ)」のQ&Aコーナー

Q1, 赤い羽根共同募金って？



A,  
「戦後の生活困窮者や経営難に陥っていた社会福祉施設への財政的支援を目的」に始まった募金活動です。国内では唯一、「法律で定義されている募金活動」です。

Q2, 何に使われているの？



A,  
お寄せいただいた募金は、6割は市内で、残り4割は北海道規模で活用されます。

美唄市内では、「市民ふれあいまつり」開催、町内会や当事者団体・ボランティア団体への活動助成に、全道では、福祉車両の助成、また、多発する自然災害時に設立される「災害ボランティアセンター」への立ち上げ資金などに大切に使われています。

Q3, どんなふうを集められているの？



A,  
身近な所だと、町内会を通じての戸別募金や、街頭募金を住民の皆様へお願いしております。その他、寄付金付グッズの販売などもございます(右参照)。



## 赤い羽根寄付金付きピンバッジ販売中！

赤い羽根寄付金付きピンバッジはまだまだ販売中です！1個500円で販売しており、原材料費を除いた分が美唄市共同募金委員会に寄付されます。

去年販売していたピンバッジとは色が違うので、是非この機会にコレクションとしていかがでしょうか？社協事務所で購入いただけます！



●印刷機利用  
原稿1枚につき60円と印刷1枚につき1円  
(紙持ち込みで片面印刷の場合)  
その他にもテントや車椅子などの物品の貸出も行っております！地域福祉活動にお役立てください。



研修室



会議室 B

- 囲碁・将棋 100円
- 福祉入浴 300円
- ヘルストロン 50円
- 貸館  
例 研修室1時間につき1350円  
会議室B及びC1時間につき360円  
※夏のエアコン代や夜間料金(17時〜21時)などで料金に変動がございます。



総合福祉センターぽぷらでは囲碁・将棋、入浴、ヘルストロン、印刷機利用、貸館などのサービスを行っております。

## 総合福祉センターのサービス

町内会や団体の集まりにご利用ください。

☆あいのまら☆  
☆このまら☆  
☆みんなのまら☆

# 「あしたば」のご紹介

介護している家族の悩みを語り合うことを目的として活動している「美唄市介護家族と共に歩む会『あしたば』」事務局長の畠山さん、会員の斉藤さん、小笠原さん、橋場さんにインタビューしました！

## Q1 会の活動について教えてください。

畠山「月に1度の家族のつどい、リフレッシュとして5月に花見会、12月にはクリスマス会、その他にも旅行など行っておりまして。なかでも家族の『つどい』が活動の中心となっており、大変なことや困っていること、良かったことや嬉しかったことなどを話してもらおうことで、元気を取り戻していただくことを目的としています。」

## Q2 会の役割が変わってきたのでしょうか？

畠山「介護のサービスについてよく理解していない人を専門職へつなぐ役割もあるのですが、役割が広く多くなっていると思います。」  
小笠原「ですが、会でできることは少しかけ。会員が高齢化してきているし、介護サービスも多く、以前より充実してきています。現在介護をされている方の困りごとは、具体的なものになっているように思えます。」

## Q3 「あしたば」から見ると、現在の介護についてどう感じていますか？

小笠原「高齢夫婦のみの世帯、高齢者のひとり暮らしなど、以前とは家族形態も変わってきており、介護の形も変化しています。」



「あしたば」では、毎月第3土曜日に「家族のつどい」を開催しています。  
あしたばについての連絡先は本会まで。  
あしたばの皆様、インタビューにご協力いただき、ありがとうございました！

畠山「あしたばの会員は女性がほとんどですが、地域には妻や母親を介護している男性がたくさん存在しています。男性介護者は介護をしていることを表に出さない、相談しない傾向があります。相談しないと何も分からない、訴えなければ誰もその状況を分かりません。」  
橋場「介護のサービスを使うには介護認定を受けなければならぬことも、どこに相談にいったら良いかも機会がないとわかりません。」  
斉藤「講演会等があれば、出てきてもらえると良いと思います。そのなかで手がかりがつかめることもあります。」

## Q4 これからの「あしたば」について教えてください。

小笠原「今のままの活動を続けられたら良いと考えています。高齢化のため難しいですが、新たな会員の力が必要です。」  
畠山「会の基本は月1回開催の『つどい』です。介護をされている方も、介護を終えられた方も、参加していただけたらと思います。」

## 初開催！美富町内会新そば祭り

9月1日、西美唄福祉会館において地域で採れたソバを使った『新そば祭り』が開催されました。麺s倶楽部（めんずくらぶ）を主宰し、麺のレシピは七十種以上（！）という丸子町内会長が「環境整備の慰労を兼ね、地域で一番で採れたソバで交流を」と企画、開催されました。

夕方、地域の方々が集まってきました。最初はざるそばで軽くつまみや食事を楽しみ、会員の皆さんの話も弾みます。後半には温かいそばと焼き鳥（どうするかは皆さんお分かりですね？）も振舞われ、束の間、英気を養います。



## 第32回美唄市社会福祉大会のご案内

永年社会福祉の推進に貢献された方々に感謝の意を表するとともに、新しい支え合いの地域づくりについて考える大会とします。どなたでも参加できます。

日時 10月21日（土）

13時30分～16時30分

会場 総合福祉センター研修室

内容 式典（顕彰）・介護劇・記念講演

・介護劇「脳の健康教室」

・講演テーマ「新しい支え合いの地域づくりについて」

講師

社会福祉法人池田町社会福祉協議会  
事務局長 佐藤 智彦さん

## ご寄付ありがとうございます

—あなたの善意を地域福祉の充実に—

6月1日～8月15日

寄付者	金額等(円)	備考
匿名	2,000円	-
大富老人クラブ様	1,000円	-
美唄更生保護女性会様	20,000円	ふれあいまつりバザーの売上の一部として

発行/社会福祉法人美唄市社会福祉協議会

〒072-0026  
美唄市西3条南3丁目6番2号  
美唄市総合福祉センターぽぷら内

電話：62-0770

FAX：62-6996

Eメール：soumu.bibai-shakyo@pipalnet.jp

H P：http://www.bibai.com/shakyo/